

令和6年度第3回赤磐市地球温暖化対策実行計画推進協議会 議事録

日 時	令和 6 年12月25日(水) 9:30～11:15
場 所	赤磐市役所3階 第1会議室
出席者	赤磐市地球温暖化対策実行計画推進協議会委員(以下、敬称略) 木村幸敬、光成良充、佐々木武重、柴奥貴志、原地慶充、武村和彦、高橋宏彰、古澤慶一、岡本尚子 事務局 赤磐市:矢部市民生活部長、安藤環境課長、佐々木副参事、 題府主査、木原主事 業務支援業者:共同企業体 赤磐市再エネ R&M
議 事 内 容	
1. 開会 2. 議事 (1)赤磐市地球温暖化対策実行計画前回素案からの修正箇所等について 赤磐市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案の前回からの修正箇所について事務局より説明した。 ◆意見・質疑応答 ・各委員より、計画素案に関する修正について意見があった。(文章表現や言い回し等の修正に関する発言は下記省略) (委員)P58 上段のコラムのところ、総称に「ソウセイギリ」を入れる。写真も差し替えてほしい。 (事務局)ご意見のとおり修正する。 (委員)P67、P68 のデマンド交通とオンデマンド交通は違うのか。違うなら説明が必要。 (事務局)予約が必要なデマンド交通とオンデマンド交通は少しニュアンスが違うので脚注か用語集に説明を入れる。 (委員)P56 PPA の下に下線が引いてあるがこういった意味か。 (事務局)初出の所に引いてありその部分是用語集で説明している。下線の意味を記載する。 (委員)P1 「再生可能エネルギー」を「再エネ」と略称にしているのは何か理由があるのか。 (事務局)「再エネ」という言葉は一般に理解されている言葉と考えている。このまま使わせて頂く。 (委員)P56 (2)小水力発電は下水道の施設でも可能なのか。	

(事務局)可能性はある。

(委員)市の北部での可能性について検討するという記載があるが、北部は水の使用量が少なく、送水管も細く、配水池があっても受水槽的なタンクのため、北部での可能性については疑問に思っている。検討してほしい。

(事務局)言葉足らずの部分があるので読み手にわかりやすく修正する。可能性としてはある。少量の流量でも発電は可能なため採算性との兼ね合いで設置ができるかを検討していかなければいけないと考えている。

(委員)P63 8.4.7「高齢化等によりまち全体の活気が低下している」という言葉は住民感情を考慮した言葉に直した方がよい。

(事務局)住民の方の心情に配慮した記載に変更する。

(事務局)安中市のソウセイギリの補助事業についてはサイトを見ると島根県、広島県、鹿児島県、鹿児島市において造林の補助事業の対象樹種として指定されていて植林が進んでいる。

市の方にもモリंगाという二酸化炭素の吸収が杉の14倍～50倍あるスーパーフードの植林の話があった。

農協さんに伺いたいですが、そうした取組を推進しようとした場合、耕作放棄地等への推奨している作物はどのようにして決まるのか。

例えば国の推奨するもの、地域性、採算性、補助制度があるなどの必要となる要件があればお聞きしたい。

(委員)市内ではもも、ぶどう、米、なす、スナッフエンドウ等の栽培がおこなわれている。

どうやって決まったかということ、地域の特性、天候気候条件等を考えて判断している。新しい品目への取組をしているが、その後合う合わないといったことが出てくるためその中で淘汰されているという流れ。販売性、採算性が合うかどうかを考える。農協では相談いただければ積極的に取り組んでいきたい。

(副委員長)全体的に図やコラムでQRコードを入れることができるのであれば入れた方がいい。

(事務局)QRコードを追加する。

(委員)P61 8.4.2 家庭での取組はわかりやすくしてほしい。

クールチョイス運動は国ではデコ活を押していて最近言葉として聞かないためもう少し自分だったら何ができるのかの具体的な省エネ行動の事例の方がいい。

ゼロカーボンアクション30の中から適当なものをのせたらいいと思う。

例えばクールビズ、ウォームビズ、宅配を一回で受け取るとかの記載の方がいい。

(事務局)具体例を示せるような形に検討し変更する。

(事務局)今頂いた意見について修正し、パブリックコメントを実施する予定。

最終的な策定の段階で市民から寄せられた意見を反映したもので、また委員の皆様に見て頂きたい。

(委員長)パブリックコメントとしてはこういった形になるか。

(事務局)2月中旬から下旬にかけてホームページ上で意見募集を行い、広報紙で周知する。閲覧については担当課窓口、各支所の窓口で行う。

(委員長)この協議会後でも細かい修正などの意見はしてもよいか。

(事務局)あれば2025年1月7日(火)までに意見を頂きたい。

(委員長)大きな方針については承認いただけるようでしたら拍手を頂きたい。

(委員)全員拍手

(委員長)本日までに頂いたご意見を反映し修正したものは事務局と委員長で確認し、パブリックコメントに掛けてよいか。

(委員)全員異議なし。

(2) その他

今後のスケジュールについて

- ・2025年2月下旬頃から4月頃にパブリックコメントを募集し、その後第4回協議会を開催し、パブリックコメントを反映させた地球温暖化対策実行計画を完成させる予定。
- ・第4回協議会は3月下旬頃か4月頃に開催する予定。候補日は事務局から改めてご連絡する。

3. 閉会